

様式1, 各部門共通

「食材王国みやぎ」推進優良活動表彰応募・推薦書

1 応募部門 ※応募するいずれかの1つの部門に○をつけてください。

| | |
|--|-------|
| <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 60px; height: 30px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 地産地消 </div> | ブランド化 |
|--|-------|

2 活動主体者（自薦者及び被推薦者）の概要

| | | | |
|---------------------|---|-------|-------|
| (ふりがな) 活動主体の名称 | ブルーファーム ブルーファーム株式会社 | | |
| (ふりがな) 代表者の役職・氏名 | だいひょうとりしまりやくしゃちょう はやさか まさとし 代表取締役社長 早坂 正年 | | |
| (ふりがな) 所在地 | 〒 | 非公開情報 | |
| 連絡先 | TEL : | 非公開情報 | FAX : |
| | e-mail : | 非公開情報 | |
| | 担当者氏名 : () (役職 :) | | |
| 活動主体の組織概要 | 広告制作、MD プロデュース（東北の食材卸・マッチング、6次産業化商品開発など）、コンサルタント企画（企業・商品ブランディング・店舗運営・Web ショップ運営など）、他 | | |
| 確認事項 | ※活動内容が表彰の対象となった場合、表彰されるのはどちらか○をつけてください。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 60px; height: 30px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 活動主体組織 </div> 活動主体の代表者（個人） </div> | | |

3 推薦者の概要 ※自薦の場合は記載不要です。

| | | | |
|---------------------|----------------------|-------|--|
| (ふりがな) 組織名称 | | | |
| (ふりがな) 代表者の役職・氏名 | | | |
| (ふりがな) 所在地 | 〒 | | |
| 連絡先 | TEL : | FAX : | |
| | e-mail : | | |
| | 御担当者氏名 : () (役職 :) | | |

様式 2, 地産地消部門用

<地産地消部門活動について>

| | | |
|--|---|--|
| <p>1 活動の概要</p> | <p>※取り組んでいる内容を要約してください</p> <p>宮城県大崎市鳴子温泉の旅館と農家が連携し、湯治客に里山料理を振る舞うケータリングサービス。</p> | |
| <p>2 活動のタイトル</p> | <p>※取り組んでいる活動に「タイトル」を付けてください。</p> <p>農ダブル</p> | |
| <p>3 活動の継続期間</p> | <p>※取組や組織の発展過程などを時系列で記載してください。</p> <p>2019年5月：たけのこ農ダブル開催 2019年3月：英国からお客様をお招きして開催 2019年3月：農ダブルに参加する生産者の商品を 泉区 SELVA マルシェで販売 2019年2月：韓国からお客様をお招きして開催 2018年12月：たまご農ダブル開催 2018年10月：新米農ダブル開催 2018年9月：ピザ農ダブル開催 2018年7月：MMT OH！バンドスコラボのカレー農ダブル開催 2018年7月：カレー農ダブル開催 2018年7月：「農ダブル」サービスグランドオープン 2018年6月：旅館大沼レディースデイ×農ダブル開催 2018年6月：丸の内朝大学の方々をお招きして第1回農ダブル開催 2017年12月：こもれびサッカースクール in 鳴子を開催 参加した子供や大人も一緒に地元食材でのランチを体験 農ダブルプロジェクトのきっかけとなる</p> | |
| <p>4 活動の取組形態</p> <p>※別表1から該当する取組形態を選択してください。</p> | <p>中心として取り組んでいる取組形態 (複数選択可)</p> <p>エ・ク・コ・シ・セ</p> | <p>関連する取組形態 (複数選択可)</p> <p>オ・ケ・ソ・タ</p> |
| <p>5 活動等の詳細</p> | <p>(1) 活動を始めた契機</p> <p>※動機・目的等を記載してください。</p> <p>農ダブルは「農家がつくるオードブル」を略した造語で、鳴子温泉の旅館と連携し、湯治客に里山料理を振る舞うケータリングサービスです。岩出山の農家と鳴子温泉の旅館とのコラボを、同じ岩出山にあるデザイン事務所「ブルーファーム」がプロデュース。地元の農家や生産者と商品開発やデザインを通して関わる中で「鳴子温泉を訪れた人を地元産の新鮮な食でもてなしたい」との思いが生まれこのプロジェクトはスタートしました。3つのコンセ</p> | |

プトで企画を立て、生産する農家自らが旬の食材を採れたてで調理した地場産食材の料理でおもてなしを行います。農家と訪れたゲストとの交流の場も設け、顔の見える生産者が自ら育てた食材でつくる料理の「ここだけで」しか味わえない価値を温泉と共にゆっくり感じてもらいます。旧玉造郡の活性化を目的に生まれたプロジェクトでもあります。

(2) 活動の理念

※メインテーマ、目標など、タイトルの説明等を記載してください。

山から大地へ、そして海へと川の流れは広く繋がっています。鳴子から注がれる良質な水の恩恵を受けて営みを行う林業・漁業・農業それぞれに関わるたくさんの人々が、農ドブルを通じて一つに繋がり、自分たちを育んでくれた地域が未来に残すべき共通のビジョンを描く。そして、誰もが思い浮かべることではないかもしれないけれど、手づくりで精一杯調理した料理を食べしてくれるゲストともそのビジョンを共有し、国内だけの継承ではなく、海外にもリアルな和食の文化として発信出来る取組にしていきたいと思っています。

(3) 活動の内容

※具体的な活動の内容、方法等を記載してください。

※必要に応じて活動内容に関する資料（写真、記事、チラシ等）を添付ください。

写真（活動の様子）

※肖像権保護のため写真は掲載していません

農ドブルは、湯治文化の残る鳴子温泉旅館でのディナーを中心にサービスをご提供しています。

料理を作るのはプロジェクトに賛同する地元の農家や生産者です。調理はプロの料理人ではありませんが、みんな優れた生産者です。自ら生産した朝採れの旬の食材を、その食材を知り尽くした農家が誰よりもおいしく調理。毎回お招きするゲストに向けテーマを決めメニューを考えています。

鳴子温泉は全国でも有数の泉質を誇る温泉地です。日本にある11種類の泉質のうち9種類もの種類がそろい、湯めぐりも楽しみ、湯治場としての歴史・文化も残る東北を代表する温泉地です。世界農業遺産にも認定された豊かな自然の恩恵により営みを続けてきた農家と温泉旅館が、現代に合わせて湯治文化を復活し、地場産食材の料理で一流のおもてなしをさせていただいております。

旅館を飛び出し、生産者のもとを訪れるデイイベント「ランチ農ダブル」も行っています。実際に食材が生産される現場で自ら収穫の体験をし、学ぶ機会もプロデュースしています。

写真2（活動の様子）

※肖像権保護のため写真は掲載しておりません

ランチ農ダブルは、参加した子供たちにも毎回大人気です。食卓の上でしか見たことのない食材の生産現場を体験することで、おいしさを再発見。子供たちの食育も行っています。

写真3（活動の様子）

※肖像権保護のため写真は掲載しておりません

| | |
|--------------------|---|
| | <p>鳴子温泉旅館でのディナー、農家でのランチ、農ダブルは、温泉旅館と農家の収益アップだけではなく、この場所でしか体験できないコンテンツを生み出し地域活性に繋がっています。</p> <p>(4) 活動の成果</p> <p><u>※取組の進展の中で生じた、農林漁業者への意識や農林水産業の変化、活動に対する支持、信頼性、広がりや人材育成に対する成果などを記載してください。</u></p> <p>通常お米を道の駅で販売した場合、1kg400～500円での販売になりますが、農ダブルとして生産者が自ら調理して提供することで茶碗 1 杯 400 円で販売することができました。6次産業化で農家直販することで農家の利幅は増えましたが、それに付随して今まで無い作業が発生し小規模農家には利幅以上の作業負担となり、6次産業化の大きな壁となっています。農ダブルでは6次産業化をモノからコトへということで、様々なイベントを企画して実行しています。農ダブルイベントに参加してくれた方が物販でのリピート顧客となり、イベント収入と物販収入の両方の売上げが上がっています。モノと人ではなく、人と人が繋がることで、モノが売れていく。そういった現象を活動を通じて実感することができました。</p> <p>(5) 今後の活動の見込み</p> <p><u>※これからの取組の目標、将来への抱負などを記載してください。</u></p> <p>現在は旅館の調理場をお借りして提供しておりますが、5年以内に農ダブルを提供する施設を建設したいと思っております。</p> <p>農ダブルの提供はもちろん、お土産などの6次化商品の販売。また共用の加工施設も作り、地域の農家がリスクなく6次産業化にチャレンジできる環境をつくります。農ダブルという収益モデルを確立して、全国に取り組みを広げていきます。</p> |
| <p>6 活動のPRポイント</p> | <p><u>※上記活動等の詳細欄に記載した内容のうち、特にPRしたい点を箇条書きにしてください。</u></p> <p>特産品をブランディングしていくのではなく、人や地域・取り組みがブランド化することで、特定の商品だけでなくその地域全体の農作物がブランド化され売れていきます。</p> <p>送料が軒並み値上がりする中、単価の安い食品の宅配ビジネスはいつか限界がきます。農ダブルのような産地に食べに来てくれる企画を持つということは、今後ますます重要な取り組みになってくると確信しています。</p> |

| | | | |
|-------------------------|---|---|---|
| <p>7 連携している 団体等</p> | <p>※活動主体と連携して取り組んでいる団体等について記載してください。</p> <p>東鳴子温泉 旅館大沼 よっちゃん農場、有限会社ふるさと地鶏の会 青田ファーム、佐藤ファーム 有限会社ジャンボン・メゾン、他</p> | | |
| <p>8 特記事項</p> | <p>(1) 受賞歴等</p> | <p>※当該活動に受賞歴等がある場合には記載してください。</p> <p>グッドデザイン賞 2019</p> | |
| | <p>(2) メディア 紹介</p> | <p>※各種メディアで紹介された実績を記載してください。</p> <p>2019年7月・8月 NHK WORLDにて農ダブルを特集で放映 2019年6月：NHK シブ5時にて特集で放映 2019年3月：KHB スーパーJチャンネル宮城で 韓国農ダブルが放映 2018年10月：BS-TBS 伊達な旅紀行～ いいトコ！みやぎで放映 2018年8月：MMT OH!バンデス お食事処馬場ちゃんコーナーで放映 2018年7月：河北新報「河北春秋」に掲載 2018年6月：宮城ふるさとBOOKに掲載 2018年6月：河北新報「東北のみちしるべ」に掲載</p> | |
| | <p>(3) 活動資金 ※右記の該当する 欄に○をつけてく ださい。</p> | <p>○</p> | <p>国，県，市町村等の補助事業 事業名：みやぎの農産物直売所等魅力再発見事業 に係る地域提案型イメージ回復業務</p> <p>民間団体・企業からの助成</p> <p>○ 自己資金・その他（ ）</p> |
| | <p>(4) 実績値</p> | <p>※実績値が明らかな場合は別表に数値を記載してください。</p> | |